

第 6 5 回 教育研究評議会 議事録 (要録)

平成 21. 12. 15 (火) 16:00~17:00

場所: 本部棟 5 F 1 会議室

出席者	浅原, 上, 山根, 岡本, 河本, 坂越, 西村, 吹春, 河野, 高田, 太田, 樫原, 宇田川, 富永, 曾田, 棚橋, 深田, 富岡, 出口, 江幡, 高萩, 吉田, 杉本, 江坂, 古澤, 池田, 平野, 神谷, 越智, 谷口, 浮田, 吉川, 黒田 以上評議員 33人
欠席者	田中, 小林, 鎌田, 佐藤 (正), 山本, 相原, 檜山, 澤
オブザーバー	春日, 金田, 坂下, 香川, 上田, 佐藤 (利), 西谷, 土屋, 藤岡, 渡邊, 星野, 児島, 高橋, 相田, 三井, 竹内

(議事)

1. 不正行為調査委員会の設置について ----- 別紙 1
(学長提案)

(教育研究評議会メンバーのみによる審議。関係職員のみオブザーバー出席)

広島大学における研究活動に係る不正行為に対しての不正行為調査委員会の設置について提案があり, 審議の結果, 原案どおり承認した。

2. 第二期中期目標原案・中期計画案について ----- 別紙 2
(学長提案・説明)

文部科学大臣から, 11月26日付けで第二期中期目標・中期計画(素案)(平成21年6月提出)の修正を求める通知があり, その通知内容を踏まえ策定した第二期中期目標原案・中期計画案について提案・説明があり, 審議の結果, 原案どおり承認し, 経営協議会(1月21日開催)及び役員会(1月21日開催)に付議することとした。

3. 広島大学組換えDNA実験安全管理規則の改正について ----- 別紙 3
(山根理事・副学長(研究担当)提案・説明)

広島大学において行う遺伝子組換え生物等の使用等の実験の安全確保に関し, さらに責任ある運用を図るため, 施設等管理者を置くなど広島大学組換えDNA実験安全管理規則の改正について提案・説明があり, 審議の結果, 原案どおり承認し, 本日付けで制定の上, 平成22年4月1日から施行することとした。

(報告)

1. 所定労働時間の短縮について ----- 資料 1
(河本理事(財務・総務担当)報告)

所定労働時間の短縮(1日:7時間45分, 1週:38時間45分)については, 衆議院付帯決議(サービス水準の維持, コスト増加の回避)等を踏まえ, 平成21年4月1日からの実施は見送っていたが, 平成22年1月から, 附属学校教員を除く常勤職員に制度を導入する方向で, 教職員組合との団体交渉及び各事業場の職員代表からの意見聴取を行っている旨報告があった。

また, 附属学校教員については, 平成22年度からの導入に向けて, 鋭意調整中である旨, 併せて報告があった。

2. 広島大学における体系的なFD活動の実施について ----- 資料 2
(上理事・副学長(教育担当)報告)

人材育成推進室(FD部会)において, 今後の広島大学における体系的なFD活動を企画した旨報告があり, また, 部局間でのFD活動の相互利用を促進させるため, 全学情報共有基盤システム「いろは」を通じ, 各部局で実施しているFD活動情報を収集し, 発信する仕組みを構築するので, 協力していただきたい旨依頼があった。

併せて, 今後本格的に展開する体系的なFD活動に先立ち, 12月22日(火)に各部局長等を対象に全学FD講演会を開催するので, 出席いただくとともに構成員の参加に配慮

願いたい旨依頼があった。

3. 平成24年度入学者選抜の基本方針について ----- 資料3
(上理事・副学長(教育担当)報告)

学部長入試連絡会議(平21.11.17開催)において検討した平成24年度入学者選抜の基本方針について報告があり、併せて「平成22年度以降の広島大学入学者選抜のあり方について」(平成20年1月15日 教育研究評議会承認)の文章表現を一部変更したことについて報告があった。

4. 管理下でない放射性同位元素等に関する学内一斉点検等の実施について ---- 資料4
(山根理事・副学長(研究担当)報告)

文部科学省から、10月1日付けで管理下でない放射性同位元素等に関する一斉点検を再度実施するよう通知があったことを受け、平成21年11月16日付けで各部局長等の長宛に学内一斉点検依頼を行ったところであるが、重要事項であり改めて依頼があった。また、本点検以後においても、管理下でない放射性同位元素等が発見された場合は処分の対象となるため、通常、放射性同位元素等を取り扱わない部局等に関しても点検に協力いただきたい旨、併せて依頼があった。

5. 防犯ブザーの貸与について ----- 口頭報告
(坂越副学長(学生支援・附属学校担当)報告)

学生の防犯意識を高めるとともに、事件・事故の被害を防止するため、防犯ブザーを2000個購入したので、各研究科・学部において、希望する学生(当面は女子学生優先)に防犯ブザーを貸与いただきたい旨依頼があった。

6. 国立大学協会臨時総会等について ----- 資料5
(学長報告)

12月11日に開催された「国立大学協会臨時総会」及び「文部科学省との意見交換会」について、主に次の事項の報告があった。

- ・平成22年度予算編成の動向について
- ・第2期中期目標期間における学生納付金の在り方について
- ・第2期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の配分ルールについて

7. その他

学長より、平成22年1月から、副学長を2名(理事・副学長(社会連携・広報・情報担当)、副学長(図書館担当))設置する旨報告があった。

(資料配付による報告)

次の各事項については、配付資料をもって報告に代えた。

なお、山根理事・副学長(研究担当)より、配付資料2について説明があり、各部局等での科学研究費補助金の申請件数及び採択件数を上げるよう努力いただきたい旨要請があった。

1. 平成21年度学位記授与式及び平成22年度入学式の挙行について ---- 配付資料1
(財務・総務室)

2. 平成22年度科学研究費補助金の応募状況について ----- 配付資料2
(学術室)

3. 各種表彰等の受賞者について ----- 配付資料3
(財務・総務室)

以上(資料添付略)